

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	長期間の入居者や、重度の入居が多く、医療面での支援が必要となっており、家族や職員からも医療面での不安を抱えている声が聞かれている。	医療との連携を目指していく。	訪問看護との医療連携は、打診したが難しく次の段階を検討したところ、看護師の雇用が可能となった。重度化によるケアの指針も作成したため、医療連携加算も含め実現していける運びとなった。	1ヶ月弱
2	10	現在は、ケア計画作成時のみ家族に説明し同意を得るという形が多く、実際には、家族の参加が殆どなかった。家族の意向をより把握し、密接な関係づくりのためには、家族含めてのケア会議をおこない一緒にケアに向かうということが不足していた。	利用者のプランの見直し時期が近くなったから、声をかけ都合に合わせてながら、参加して頂けるように促すようにしていく。都合が合わなければ、時期をずらしてでもケア会議ができるようにしていく。	ミーティングで職員全員が周知徹底できたのち、計画作成担当者、担当職員とともに日程を調整しおこなっていく。毎月発行しているお便りには、外部評価の報告としてお伝えし行って行きたい旨を伝えている。	2ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。